

2025年度 埼玉県支部定期総会



日 時 : 2025年 6月21日 (土)

会 場 : 越谷キャンパス 14号館 14101教室

参加対象: 学生、会員

スケジュール: 12:30~13:00 受付

13:00~14:00 支部総会

14:10~14:50 青山先生講話「生涯学習のススメ

～教育を学校の外側から考える～

15:00~15:40 赤坂先生講話「心に響く道德教育」

15:50~16:40 個人面談、キャンパス見学等

17:00~18:30 懇親会 (学食2階)



埼玉県支部HP

〈講話講師のご紹介〉

あおやま てっぺい

人間科学部 青山 鉄兵 先生



1980年東京生まれ。専門は社会教育学。

東京大学大学院博士課程満期退学、桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部等を経て、2012年より文教大学に着任。

社会教育分野を中心に子ども・若者の体験活動や居場所の研究・実践・政策に関わる。文部科学省生涯学習調査官、国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター客員研究員、中央教育審議会社会教育のあり方に関する特別部会委員、こども家庭審議会、こどもの居場所部会委員、東京YMCA長期キャンプ「野尻学荘」副荘長などを兼務。特技は手話。

あかさか まさひろ

国際学部 赤坂 雅裕 先生



〔自己紹介〕

私は、落ちこぼれでした。高校時代、クラスで最下位になったこともあります。当然、行ける大学はない。浪人しました。浪人したのに、結果はすべり止めの大学にしか合格できなかった。「ああ、俺はダメな人間だ」自分への自信を徹底的に無くし、真っ暗な気持ちで大学生活が始まりました。

ちょうどその頃、全国のあちこちの中学校で窓ガラスがたたき割られました。校内暴力の勃発です。「勉強のわからない子が、その悲しみを訴えているんだ」そう直感しました。そして、「俺みたいな勉強を苦手になっている子たちへのお手伝いがしたい」と思い、荒れている中学校の教師になることを決心しました。20歳の時でした。

大学3年からは、毎日夜の9時から朝の4時まで教員採用試験の勉強に打ち込みました。

卒業後、福岡県の中学校社会科教師に。憧れの教師になったのですが、やったことは、自分のクラスから問題が出ないようにと、プラスチックバットを持って生徒を脅すこと。「違反服はイカン！なんで遅刻するんだ！」と怒鳴っていた。そんな私の指導に反対して、おとなしい女の子が小さな声で、「赤坂先生は、スカートの長さとか賞状とか目に見えるものしか見えていない」とボツリ。その日から、私は、バットを捨て、生徒の〈心〉に注目した教育を追求することになるのです。

〔専門分野・研究テーマ〕

専門は、道德教育と特別活動です。道德の授業と学級活動を核とした学級づくりも得意とするところです。

学校で起こる問題、例えば、「不登校」「いじめ」「学力低下」「学級崩壊」等は、すべて私の研究テーマとなります。

以下は最近、発刊した著作です。

- ・『子どもに学ぶ道德授業』北樹出版、2014
- ・『心躍る特別活動』文教大学出版事業部、2014
- ・『子どもたちを幸せに導く教育』文教大学出版事業部、2014
- ・『人を愛する教育～ペスタロッチと東井義雄に学ぶ～』文教大学出版事業部、2018
- ・『やさしく学ぶ特別活動』ミネルヴァ書房、2018
- ・『「協育」～いま、手を取りあうとき～』文教大学出版事業部、2018

〔学生諸君へのメッセージ〕

“見て学び、読んで学び、やって学ぶ”私の授業を見て学んでください。私の本を読んで教育について学んでください。そして実際に自分で授業をやってみて学んでください。そうやって、現場で通用する実践的指導力を培っていきます。